

令和元年(2019年) 6月 1日

札幌市立各中学校 様

札幌ソフトテニス連盟

会長 恩村 一郎
中学部 鈴木 直

市民大会のご案内

令和元年度 第60回 札幌市民大会 ソフトテニス中学校の部 大会要項

- 1 主 催 札幌市 (一財)札幌市体育協会
- 2 主 管 札幌ソフトテニス連盟 中学部
- 3 日時・種目 令和元年7月27日(土) 8:30~ 女子 個人戦
7月28日(日) 8:30~ 女子 個人戦
7月29日(月) 8:30~ 男子 個人戦
7月30日(火) 8:30~ 男子 個人戦
7月31日(水) 8:30~ 男女 予備日
- 4 会 場 札幌市営円山テニスコート
- 5 試合方法 ダブルス トーナメント戦 5ゲームマッチ (試合前の乱打は行いません)
- 6 競技規則 日本ソフトテニス連盟 ソフトテニスハンドブックに準じます
- 7 使用球 ケンコーボール
- 8 表 彰 1位~3位(2組)に賞状とメダル 出場ペア数によっては、ベスト8まで賞状
- 9 出場資格
 - ・札幌市内の中学校の生徒で、当該中学校長が出場を認めた生徒を原則とします。
 - ・連盟登録については、今大会が連盟で運営しているため、登録が望ましいですが、今年度は未登録でも参加できます。
 - ・学校にソフトテニス部がなくて大会に出場できない生徒のために、昨年同様下記のような条件で生徒の出場を認めたいと思います。

- ① 在籍する中学校にソフトテニス部がない、または女子部はあるが男子部はないなどの生徒。
- ② 途中退部者でないこと。
- ③ 同じ学校の生徒とペアを組むこと。
- ④ クラブチームなどではなく、あくまでも学校の代表として出場すること。

※ 以上の条件での出場希望がありましたら、申し込み前に必ずご連絡下さい。

- 10 引 率 当該中学校の教員に限ります。先生が引率してきていない場合は出場をお断りします。
- 11 選手登録 男女無制限
男女とも出場数(組)の制限はありません。何ペアでも登録可能ですが、試合や審判の仕方を指導しておいて下さい。ただし、審判に自信がない時は、自校の他の選手と交代してもかまいません。
※1 出場を希望する選手が奇数で、出場できない生徒がいるときは、自校の選手1名のみ2回試合に出場することを認めます。(これをオープン参加といいます)ただし、その際は、対戦相手が勝者となることをご了承下さい。
※2 上記※1の参加を希望する場合は、入力の際に必ず「オープン参加」とし、当日の受付でも申し出てください。

12 参加料 **1組 600円**
参加料は、大会当日午前 10 時くらいから受け付けます。

13 参加申し込み 令和元年 7月 12日 (金) までにホームページ上で入力してください。

ホームページ『中学校ソフトテニス部 in 札幌』アドレス

<http://tennis.news.coocan.jp>

・大会に参加しない場合は、その旨を電話かFAXでご連絡ください。

14 連絡問い合わせ先 屯田中央中学校 西田 裕紀
TEL 771-5981 FAX 771-5115

※トーナメント作成 男子担当：浅川 紗彩（光陽中）

女子担当：西田 裕紀（屯田中央中）

15 開会式・閉会式次第 女子7月27日（土）、男子7月29日（月）

<開会式>

- ① 選手入場、整列
- ② 開会宣言
- ③ 大会長挨拶
- ④ 競技上の注意
- ⑤ 選手宣誓
- ⑥ 閉会宣言
- ⑦ 選手退場

<閉会式>

- ① 選手入場、整列
- ② 開会宣言
- ③ 成績発表
- ④ 表彰
- ⑤ 大会長挨拶・講評
- ⑥ 閉会宣言
- ⑦ 選手退場

16 昨年度の成績

<男子>

- 1位 中村・目黒（八条）
- 2位 羽田・嶺岸（八条）
- 3位 佐々木・三好（新琴似）
- 3位 佐藤・渡部（北都）

<女子>

- 宮田・中尾（稲陵）
- 山本・菊田（手稲東）
- 市田・高橋（太平）
- 星野・古田（手稲東）

17 その他 ①雨天の場合でも、引率者は必ず円山コートに来て下さい。順延の日程の連絡などを監督会議で行います。

なお、雨天時に便利な「連絡メール配信」を希望される方は、先に記したHPの顧問のページをご覧ください。（操作などについては、4月に学校メールでお配りしたプリントを参照ください。）

②受付時間には必ず遅れないようにしてください。遅れた場合には棄権にする場合もあります。

③待ち時間が非常に長くなりますが、なるべく早く進行できるようご協力下さい。

④大会会場で貴重品等の盗難が、残念ながら毎年あります。金品などを監督の先生に預ける、試合が始まっても待機場所に誰もいない状態にしない等で、学校ごとに管理を徹底してください。

⑤部活動を引退した3年生が会場に来る際に、余り好ましくない格好の私服で参加しているのをたまに見かけます。大会の雰囲気をも崩さないためにも、また、生徒指導上の問題をできるだけ生じさせないためにも、応援に参加する場合には、学校指定のジャージかウェア、またはテニスができる服装を着用し、チームの一員として自覚を持って応援に参加するよう監督の先生からご指導ください。